

2020年7月10日

報道関係各位

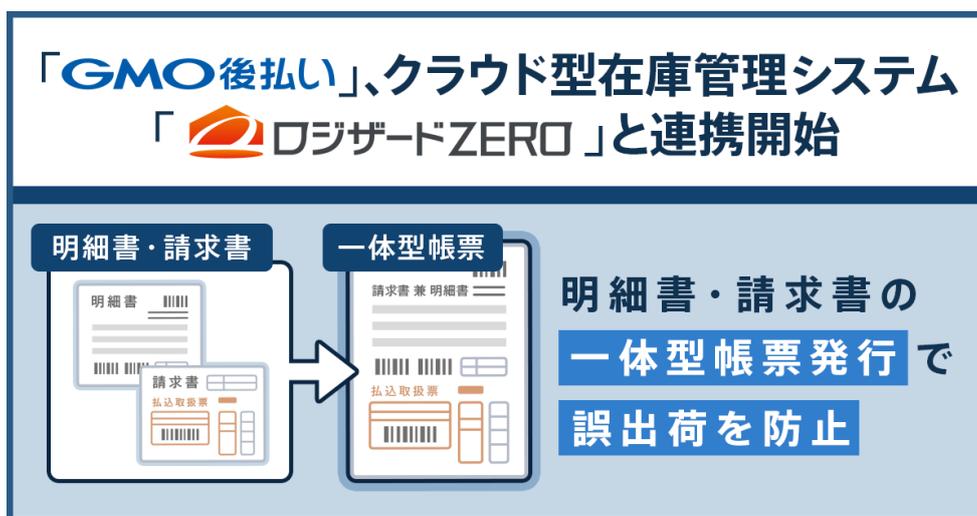
GMO ペイメントサービス株式会社

「GMO 後払い」が クラウド型在庫管理システム「ロジガード ZERO」と連携開始 ～請求書・明細書の一体型帳票発行で誤出荷を防止～

GMO インターネットグループで GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（以下、GMO-PG）の連結会社である GMO ペイメントサービス株式会社（代表取締役社長：向井 克成 以下、GMO-PS）は、EC 事業者向けに提供する後払い決済サービス「GMO 後払い」において、ロジガード株式会社（代表取締役社長：金澤 茂則 以下、ロジガード）が提供するクラウド型在庫管理システム「ロジガード ZERO」とのサービス連携を、本日 2020 年 7 月 10 日（金）より開始いたしました。

本連携により、「GMO 後払い」及び「ロジガード ZERO」をご利用の EC 事業者は、これまで双方のサービス（後払い決済サービス／在庫管理システム）のそれぞれから個別に発行されていた『請求書』と『お買い上げ明細書』を、「ロジガード ZERO」から一体型の帳票として直接発行できるようになりました^(※1)。これにより、『請求書』と『お買い上げ明細書』のそれぞれを出力する手間が省けるうえ、商品出荷の検品時に照らし合わせる帳票は 1 つだけなので、誤出荷を防ぐことができます。

(※1) 一体型帳票をご利用いただくには、別途「GMO 後払い」の同梱サービスへのお申し込みが必要です。



【背景と概要】

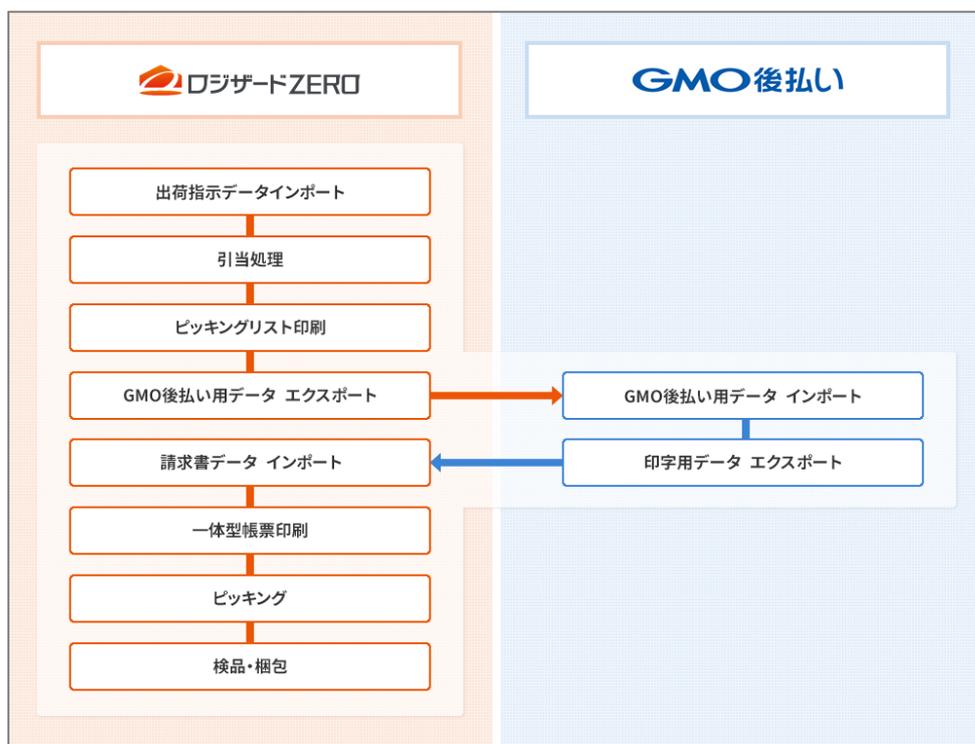
昨今の国内の後払い決済市場は堅調に拡大を続けており、2018 年度には前年比 30%増となる 5,720 億円となり、2023 年には 2 兆円に達すると予測されています^(※2)。市場拡大の背景には、購入者（消費者）にとって後払い決済が「クレジットカードを持っていない購入者も利用できる」「商品を確認した後に支払いができる」「代引き決済と異なり商品の受け取り時に在宅の必要がない」といったメリットが挙げられます。

一方、後払い決済を導入する EC 事業者においては、お買い上げの『明細書』と後払い決済の『請求書』をそれぞれ印字し、内容を突き合わせてから、同梱する商品とも照らし合わせなくてはならず、手間がかかるうえに人的ミスが発生しやすいという課題があります。

そこで GMO-PS は、後払い決済サービス「GMO 後払い」において、ロジガードの在庫管理システム「ロジガード ZERO」とサービス連携し、各サービスから発行される『お買い上げ明細書』と『請求書』を一体型の帳票として発行できるようにしました。一体型の帳票は、「ロジガード ZERO」から直接発行されます。

EC 事業者や在庫管理・発送業務の委託を受けている倉庫会社においては、『お買い上げ明細書』と『請求書』を個別に帳票出力し、各帳票の金額と商品を照らし合わせる（帳合）手間を削減できます。また、一体型の帳票で検品ができるため、誤出荷を防ぐことが可能となります。また購入者においても、帳票が一体化されていることで、商品到着時の確認や支払いが効率的に行えます。

(※2) 株式会社矢野経済研究所「2020 年版 オンライン決済サービスプロバイダーの現状と将来予測」より。



▲ 「ロジザード ZERO」と「GMO 後払い」の連携による出荷イメージ

【「GMO 後払い」について】

「GMO 後払い」は、GMO-PS が EC 事業者向けに提供している後払い決済サービスです。購入者のお支払い状況にかかわらず立替払いを行うほか、与信管理、請求書発行、入金管理などの業務も全て GMO-PS が行うため、EC 事業者は決済に関わる煩雑な作業の手間や未回収リスクもなく、便利な後払い決済を購入者へ提示することができます。これにより、これまで「クレジットカードの利用に抵抗がある」「実際に商品を見てから・サービスを利用してから支払いたい」といった理由から購入に至らなかったユーザー層の取り込みが期待できます。

■ 「GMO 後払い」の特徴

1. リアルタイム与信	購入者を待たせることなくリアルタイムで与信確認を行うため、スムーズな決済で購入者の離脱を防ぎます。
2. 選べる請求方式	購入者への請求方式は、「封書タイプ」「圧着ハガキタイプ」「スマホアプリタイプ」の3種類をご用意しております。対応している支払い方法やコスト軽減、自社 EC アプリの活用など、それぞれ目的に合わせて最適な請求方式を選ぶことができます。また、請求書を商品に同梱する「請求書同梱サービス」もご用意しており、EC 事業者の様々なご要望に対応いたします。
3. 業界最低水準の料金	決済手数料をはじめ、固定費・請求書発行費用・振込手数料など全てが業界最低水準 ^(※3) です。料金の詳細は、以下の URL をご参照ください。 https://www.gmo-ps.com/service/price/

(※3) GMO-PS 調べ (2020 年 7 月 10 日時点)。

【GMO ペイメントサービス株式会社について】

GMO-PS は、総合的な決済関連サービス及び金融関連サービスを展開する GMO-PG の後払い決済事業を担う企業として 2013 年に設立しました。クレジットカード決済から後払い決済までをグループで一括して提供できる、後払い決済提供企業として、未回収リスクのない後払い決済サービス「GMO 後払い」を、物販やサービスなどの大手 EC 事業者提供しています。

今後は「GMO 後払い」にとどまらず、インターネット・決済サービスを通じて社会と人々に貢献することを目指し、EC 事業者や購入者の皆様がさらに便利にご利用いただけるサービスの開発、提供に努めてまいります。

【関連 URL】

- ・「ロジザード ZERO」 URL : <https://www.logizard-zero.com/>
- ・「GMO 後払い」 URL : <https://www.gmo-ps.com/>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部 広報・UX 部
TEL : 03-3464-0182
E-mail : pr@gmo-pg.com

- GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 石井・蕪木
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントサービス株式会社
TEL : 03-3464-2392 FAX : 050-3737-5179
E-mail : g-marketing@gmo-ps.com

【GMO ペイメントサービス株式会社】(URL : <https://www.gmo-ps.com/>)

会 社 名	GMO ペイメントサービス株式会社
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号 ヒューマックス渋谷ビル
代 表 者	代表取締役社長 向井 克成
事 業 内 容	■決済処理サービス及び EC 周辺サービスの提供
資 本 金	1 億 50 百万円

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】(URL : <https://www.gmo-pg.com/>)

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社 (東証第一部 証券コード : 3769)
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 2 番 3 号 渋谷フクラス
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■総合的な決済関連サービス及び金融関連サービス
資 本 金	47 億 12 百万円

【GMO インターネット株式会社】(URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円

※記載されている会社名・製品名は、各社の商標、もしくは登録商標です。

Copyright (C) 2020 GMO Payment Service, Inc. All Rights Reserved.